

2024年(令和6年) 冬の交通安全運動
11月13日(水)~11月22日(金)

『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故

- ・橋の上、日かげ、トンネル、峠 路面凍結に注意
- ・『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、運転を変えましょう

日没時間が早まります 歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ～っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんいらないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

乗用車が歩道に突っ込む 女性2人重傷、3人軽傷
交差点 右折の対向車を避けよう・・・

乗用車運転の男性を現行犯逮捕

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/10/27(日)

27日午後7時40分頃、東京都の交差点で、乗用車が歩道に突っ込みました。警視庁によると、歩行者の20～50歳代の女性5人が巻き込まれて負傷し、病院に搬送された。このうち30歳代と50歳代の女性2人が頭を強く打つなどして重傷。他の3人は軽傷だった。同署は、乗用車を運転していた男性(25)を現行犯逮捕しました。右折してきた対向車との衝突を避けようとしてハンドルを切り、歩道に乗り上げたとみて調べている。

夕方4時 信号交差点 右折の軽乗用車にはねられ
自転車の76歳女性が死亡

◇ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)◇

- ◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇
- ◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらぬ◇

2024/10/27(日)

26日午後4時ごろ、愛知県の信号交差点で、右折の軽乗用車にはねられ、横断歩道を渡っていた自転車の女性(76)が、病院に運ばれましたが頭を強く打ち、およそ2時間半後に死亡しました。

信号交差点 右折車と直進車が正面衝突
軽乗用車同士

直進の軽乗用車は福祉施設の利用者を送迎中

直進の軽乗用車運転の女性重傷 同乗の高齢男性も重傷

- ◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇
- ◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇
- ◇右折の矢印で右折する場合、直進車が止まらず来るかもしれない◇

2024/10/26(土)

26日午前9時頃、長野県の信号交差点を右折しようとした男子大学生(22)が運転する軽乗用車が、反対から直進してきた女性介護士(56)が運転する軽乗用車と正面衝突しました。この事故で女性介護士は胸の骨を折り、同乗していた男性(83)は頭を強く打ったことによる外傷性くも膜下出血などでいずれも重傷と見られています。女性介護士は福祉施設の利用者の男性を送迎中だったと見られています。男子大学生にけがはありませんでした。